

Ⅲ 年間活動

日産厚生会

第11回医学フォーラム

[開催日時]2025年2月15日(土)13:30~18:00

[懇親会]同会場ホワイエにて18:00開始

[テーマ]未来へつなげる医療

[参加者数]医学フォーラム197名/懇親会110名

[場所]東京コンファレンスセンター・品川

特別講演

座長：玉川病院 気胸研究センター長 栗原正利

「私が社長です」

講師 元谷美美子 氏 (アパホテル株式会社 取締役社長)

一般演題

座長：佐倉厚生園病院 加藤真理子(看護部)、玉川病院 田中将樹(診療部)

- | | | |
|------|---|--------------------------|
| O-1 | 難治性肉芽腫性乳腺炎で母乳育児が行えた事例～あきらめない母乳育児～ | 玉川病院 看護部 山田麻衣 |
| O-2 | 当クリニック健診受診者での偽性血小板減少に関して | 玉川クリニック 看護部門 杉浦千恵美 |
| O-3 | 胸壁滑車法を用いた極小切開による単孔式手術：原発性自然気胸の新たなアプローチ
(最優秀賞+グッドプレゼンター賞) | 玉川病院 呼吸器外科・気胸研究センター 坪島顕司 |
| O-4 | 当院における管理職研修の実施と今後の活動について | 玉川病院 総合的質管理委員会 小倉敬史 |
| O-5 | 看護補助者からみる医療安全についての意識調査 | 佐倉厚生園病院 看護部 遠藤真成 |
| O-6 | 滑膜線維芽細胞サブセット由来のバイオマーカーの探索(優秀賞) | 玉川病院 膠原病・リウマチ科 野田聖二 |
| O-7 | フロア連携の現状と展望 ～目指せ！フロアでワンチーム～(優秀賞) | 玉川病院 看護部 安岡尊子 |
| O-8 | 服薬自己管理に関する多職種の意識調査 | 佐倉厚生園病院 看護部 山本清美 |
| O-9 | 認知面低下により車椅子管理が不十分になっても、
自動ブレーキ型車椅子を導入することでADL改善が図れた事例 | 佐倉ホワイエ 金子正樹 |
| O-10 | 産業保健師として健康寿命延伸のための職域予防医療への取り組み | 日産厚生会診療所 健康管理部 平田三奈 |

事務局

医学研究所

玉川病院

玉川クリニック

佐倉厚生園病院

佐倉ホワイエ

日産厚生会診療所

ミニシンポジウム

[テーマ]日産厚生会で取り組む防災対策～人を守り事業を継続させるためには～

座長：佐倉厚生園病院 長尾建樹(病院長)、玉川病院 奥田直樹(診療部)

S-1 当院における災害対策の変遷と課題

～「その時」に備える：働く人と地域を守る病院づくりを目指して～

玉川病院 田中 峻

S-2 東日本大震災の経験を経て、取り組むべきこと

佐倉厚生園病院 大木勇司

S-3 当診療所における防災対策について

日産厚生会診療所 櫻井隆之

S-4 玉川クリニックと自然災害対策

玉川クリニック 鍵小野 宏



医学フォーラム会場の様子

第11回
公益財団法人日産厚生会
医学フォーラム

未来へつなげる医療

●特別講演
「私が社長です。」
もとや ふみこ
講師 元谷 芙美子 氏
アパホテル(株)取締役社長



●ミニシンポジウム
日産厚生会で取り組む防災対策～人を守り事業を継続させるためには～

●2025年2月15日(土)
開場：13:00 フォーラム：13:30～18:00 懇親会：18:00～18:45

●東京コンファレンスセンター・品川
〒108-0075 東京都港区港南1丁目9-36 医学研究所

第11回医学フォーラムポスター



医学研究所松原所長ご挨拶

玉川病院

玉川病院 初期研修医院内発表会 ～Young Investigators' Award～

[開催日]2025年2月10日(月)17:30開始

[場所]玉川病院講堂

[参加者]初期研修医8名、研修医以外の医師46名

[発表時間]発表8分(+質疑4分)

[採点方式]審査員は、部長・副部長・医長(指導医除く)とし、以下4項目を採点する。

1年目には平均点の5%UPハンデあり。

[評価項目]1【抄録】抄録が十分に説明されたものになっているか？

2【スライド】パワーポイントが聴衆に理解しやすく作られているか？

3【発表内容】説得力のある内容に十分準備されており、原稿の棒読みではなく聴衆に理解される話し方ができているか？

4【質疑応答】説得力のある討論や質疑応答が行われているか？

[表彰式]2024年3月3日(月)

1位の小谷那月医師(初期研修医)と栗原正利医師(指導医)に賞状と副賞が授与された。

[演題]

座長：脳神経外科 佐藤健一郎

1. 上行結腸癌による超高齢者腸重積に待機的手術を施行した2例

外科 榎原遼太郎(2年)／指導医：大司俊郎

2. X染色体連鎖性低リン血症性骨軟化症を背景とする大腿骨頸部偽関節に対しTHAを施行した一例

整形外科 田上 慶(2年)／指導医：佐藤敦子

3. 全身麻酔導入時、びまん性肺胞出血を発症したリンパ脈管筋腫症の一例

気胸研究センター 小谷那月(1年)／指導医：栗原正利

4. 星状神経節ブロックが奏功した難治性吃逆の一例

麻酔科 茂木睦美(2年)／指導医：神崎正人

座長：腎臓内科 高橋康訓

5. 肝細胞癌に対するアテゾリズマブ投与後に転倒による外傷性クモ膜下出血で搬送され、1型糖尿病が判明した1例

糖尿病代謝内科 落合明希(1年)／指導医：竹内崇人

6. 卵円孔開存を背景に奇異性脳塞栓症を発症した56歳男性例

リハビリテーション科 添田桃子(2年)／指導医：金澤俊郎

7. 遷延する呼吸不全を呈し、ヒトメタニューモウイルス感染が疑われた成人女性の1例

呼吸器内科 本間淳騎(1年)／指導医：森田瑞生

8. 帯状疱疹に重症低Na血症を合併し抗利尿ホルモン不適合分泌症候群(SIADH)が判明した1例

糖尿病代謝内科 加瀬 希(1年)／指導医：竹内崇人

事務局

医学研究所

玉川病院

玉川クリニック

佐倉厚生園病院

佐倉ホワイエ

日産厚生会診療所

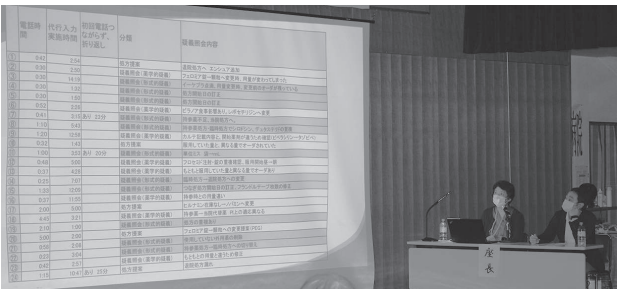
2024年度 佐倉厚生園病院グループ・
佐倉中央病院合同研究発表会

2024年11月16日(土)実施

真心と信頼

●プログラム

開式の挨拶 長尾建樹 病院長(13：00～13：10)				
研究発表演題				
演題記号	演 者	演 題	座 長	開始時刻
A-1	看護部 飯塚あや菜 他	食べられる口づくりを目指した口腔ケアツール OHAT導入に向けて	菊池美奈子 看護師長	13：10
A-2	佐倉ホワイエ 看護課 神林祐子	食事摂取量低下による低栄養状態の改善を図る ～多職種との連携によるアプローチ		13：20
A-3	看護部 遠藤真成 他	看護補助者からみる医療安全についての意識調査	菅原直彦 リハビリテーション部 部長	13：30
A-4	佐倉中央病院 リハビリテーション科 南 亜沙美	当院における「できるADL」と「しているADL」を 規定する要因：2つのADLの乖離についての検討		13：40
休憩15分(13：50～14：05)				
A-5	医療技術部 薬剤科 永井麻紀 他	服薬自己管理に関する多職種の意識調査	渡邊典子 医療技術部 部長	14：05
A-6	佐倉中央病院 薬剤部 大石智春 他	医師の業務負担軽減への薬剤部の取り組み ～疑義照会・代行人力の実態調査		14：15
A-7	佐倉中央病院 岩淵康雄 医師 他	当院に関係する在宅看取りの現状と分析	遠山和博 診療部 部長	14：25
委員会報告	医療技術部 レントゲン室 松永直起	2023年度 医療安全管理室活動報告		14：35
講評 遠山和博 診療部部長(14：45～14：55)				
表彰 長尾建樹 病院長(14：55～15：05)				
閉式の挨拶 遠山正博 名誉院長(15：05～15：15)				
休憩15分(15：15～15：30)				
懇親会挨拶(15：30～15：40)				



事務局

医学研究所

玉川病院

玉川クリニック

佐倉厚生園病院

佐倉ホワイエ

日産厚生会診療所